

歩行者の死亡事故について

【歩行者の特性】

- 安全に道路を横断するためには、右方向からの進行車両との距離よりも、左方向からの進行車両との距離を十分に確保する必要があるにもかかわらず、横断可能と判断する距離を左右同じであると認識してしまう
- 安全確認から横断開始までに1、2秒の時間を要してしまう
- 横断中は左右を確認しない

【自動車運転者の特性】

- 自動車の運転者から見ると、左方向からくる車両等に気を取られ、右方向から来る歩行者などの発見が遅れがちとなる
- フロントピラーやサイドバイザー(雨除けカバー)が死角となって、右方向から来る歩行者などが隠れてしまう
- すれ違い用前照灯(ロービーム)の照射範囲は左右で異なり、車両右前方の照射範囲が狭くなっている。